

三里塚闘争で 中曽根を倒せ!!



マルクス主義学生同盟・中核派・京大支部

三里塚農民来たる

5.18 新入生 三里塚集会
歓迎

午後1時 A121教室

中核派

I 中曾根内閣を倒せ!



金権田中と極右中曾根の結合で最悪政権

中曾根政権は戦後史上最悪の政権だ。軍事大国化、改憲への突撃内閣だ。中核派は昨秋の政権成立直後からこう指摘し、中曾根打倒へとたたかってきた。中曾根を打倒しなければ、人民は生きることができない。戦争への道は阻めない。

社共の屈服を許すな、トコトン体制内化した既製左翼に、中曾根の力づくの政治にひざを屈したのだ。

だが人民の間には怒りが渦まいている。中曾根のやり口には何一つ説得力がない。あるのは唯一、権力の暴力による人民の

たたかいの強権的圧殺だけだ。

怒りを力にかえよ
うノ巨万人人民の實力
決起をまき起こそう
それが、三里塚二期
決戦だ!

自衛隊が政党を警備対象に

「自主防衛北一輝に上りかかる国粹右翼」
「帝国憲法」復活
「国防義務」を絶叫

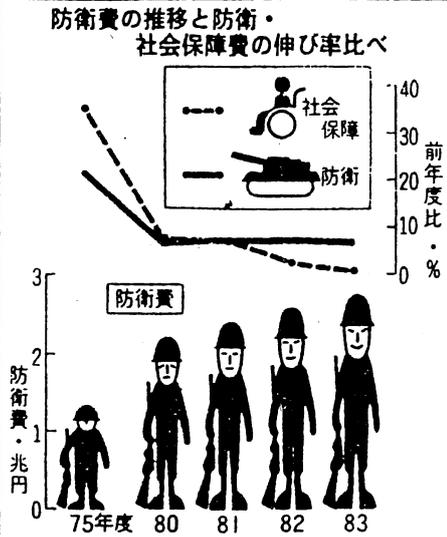
瀬戸山改憲発言

国家総動員体制

シーレーン防衛共同研究着手

「貫した極右改憲論者」
中曾根が日教組攻撃
武器本体の対米供与の可能性

「行革テコに軍大化」
公然と「大東亜戦争」と賛美



防衛庁長官時代に戦闘機に搭乗する軍拡論者中曾根



↑ 中曾根訪米阻止へ、東京1,100と共に決起した関西の白ヘル500。(1.16、神戸)

↓ 3.21 佐世保。核空母エンタープライズ阻止に起、た中核派700。



この暴言が許せるか! =中曾根語録=

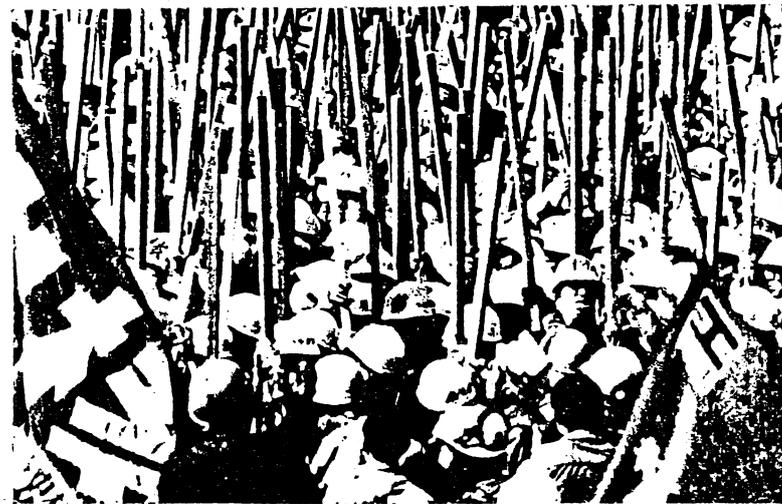
中曾根政権に多くの人が危機感をもっている。軍大化攻撃をぶち破る一大実力闘争が必要だ

- 「防衛費六・五%増は私の責任で増やした」
- 「改憲論議はタヌーを破るべきだ」(83・1
・1、年頭会見)
- 「日本の近海で、日本を守るため共同行動中の米国艦船が攻撃された場合、自衛隊が敵を攻撃するのは許される」(83・2・5)
- 「明治以来たくわえられてきた大きな日本民族のエネルギー、アジアの火薬庫が大東亜戦争となって爆発した」(67年、拓殖大講演)
- 「行革で大掃除をして、お座敷をきれいにし、そして立派な憲法を安置する。これがわれわれのコース」(82年5月、生長の家で)
- 「新東京国際空港は安保条約にもとづいて米軍機用としても使用する」(68年、運輸大臣当時)

反動中曾根ぶっ倒せ

Ⅱ 17年、権力とたたかう農民

67年10月以来、中核派は農民と共に全力で三里塚闘争を推し進める。(写真は68年3.31)

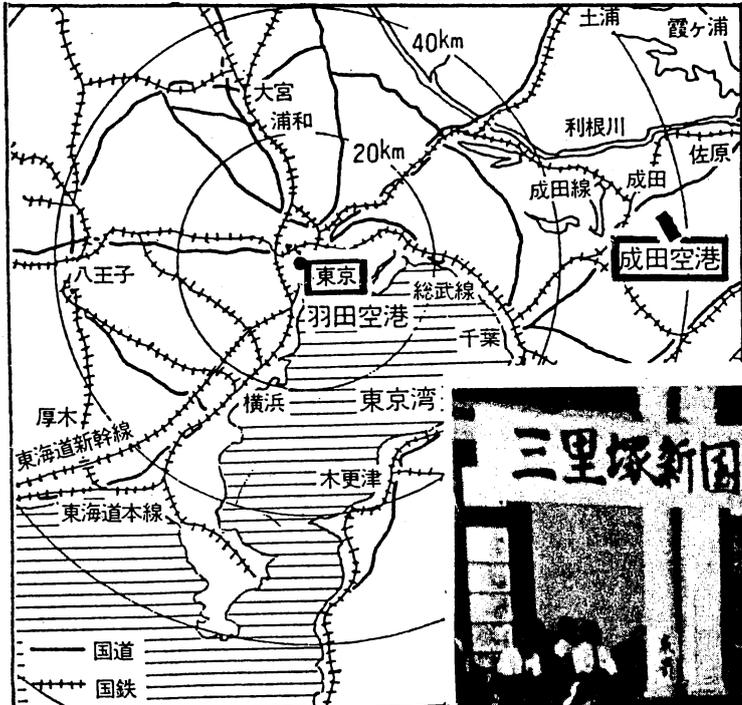


政府は17年前に、成田空港建設を「国策」と称して一方的に決定した。現地三里塚の農民は、「人民(農民)を踏みこむ権力こそ死ぬ」と、空港絶対反対、農地死守に起った。強制代執行の土地取り上げめぐりたたかいは火を吹く。警察機動隊の暴虐の前に、流血の死闘が続き、ついには、互いに死者までが出た。

だが、三里塚は権力の暴力に屈せず、人民の大義を貫いた。その時、72年完成の権力の恩恵は叩きつぶされ、未だに滑走路一本のブザマな姿をさらしている。

三里塚は、17年間、日々権力の攻撃を破

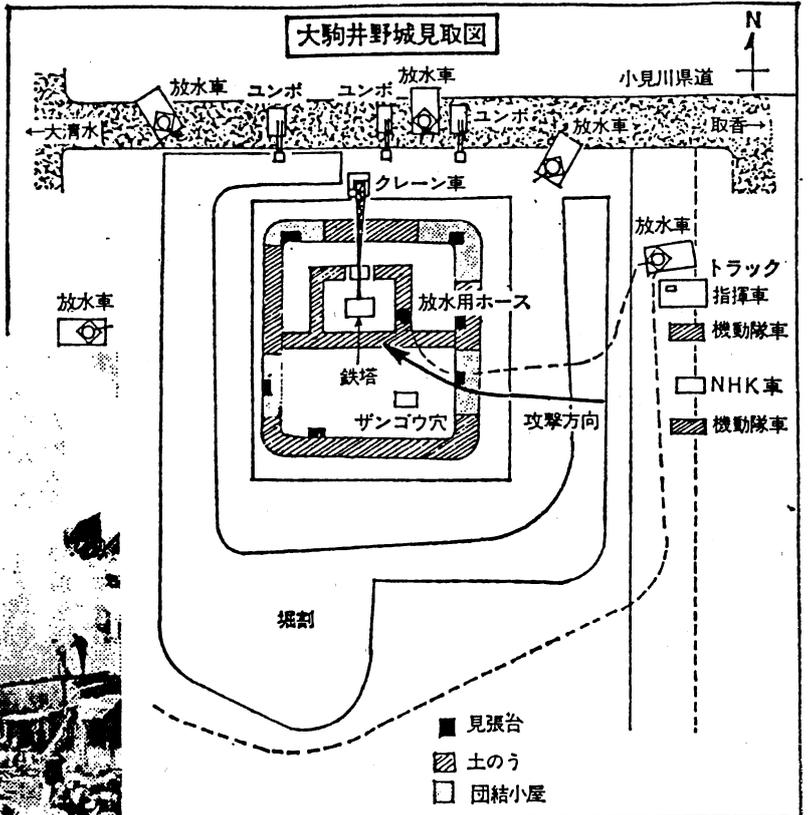
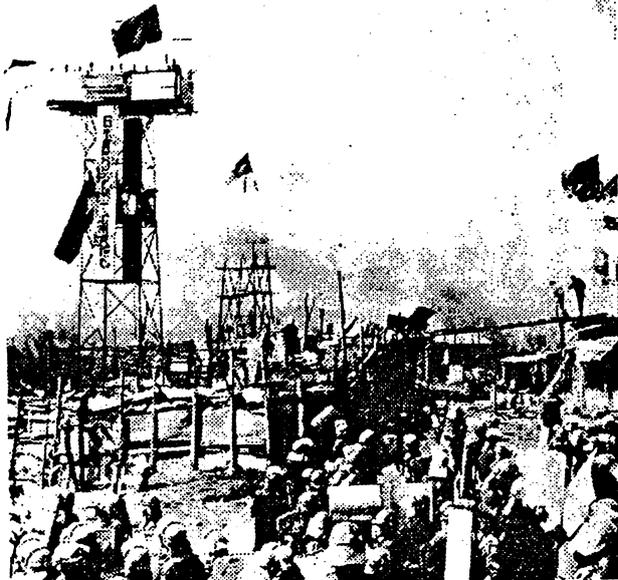
東京から2時間。危険な大陸空港。政府はなぜこんな所に決定したのか？ (次章を見よ！)



66年6月、突然の空港建設案に対し、直ちに反対同盟が結成された。

これが砦戦だ!

71年9月、駒井野砦の流血の攻防は、人民の怒りの激しさを権力に思い知らせた。



り勝ち続けて来たのだ。
残る二期工事着工を狙
う中曽根の反対同盟破壊
や8月ジェット燃料パイ
プライン開通の策動にも、
三里塚はたたかい、勝ち
抜いている。
中曽根の攻撃をうち破
る不屈の実力闘争、これ
が三里塚だ。

三里塚の敵 日本共産党

日共は、「共産党」と称しながら本当の人民のたたか
いに敵対するスターリン主義 武装反革命だ。昨年も、
反核闘争の高揚の中で、10・24大阪50万行動に敵対、妨
害して本性を露わにし、人民の怒りの的となった。
彼らは三里塚でも、農民が不屈の実力抵抗を始めると
必死で二れに敵対し、「挑発者」「権力と密通」とデマ
まで流した。68年12月、反対同盟は日共排除を声明した。



↑
追いつめられた機動隊は、65歳の太木よ
ねさんにまで襲いかかった。(71年9月)

II 軍事空港阻む農地死守のたたかい

三里塚空港は軍事空港だ。現に82年2月、日米共同演習に参加する米将兵500が使用した。4千Mの滑走路は、成田以外横田、嘉手訕の米軍基地にしかない。重爆撃機用なのだ。軍備増強に走る中曽根は全国で空港建設を進めている。これが「国策」の正体だ。戦争政策のためなら、人民の生活、生命、権利を、農地（農民の命だ！）を、平気で踏みにじるのだ。三里塚はこれとたたかう、軍事空港粉砕の反戦闘争だ。敷地内農民の農地死守が最大の武器だ。

巨大な国家権力に抗し、命がけて反戦を貫く、それが農地死守のたたかいだ。二の農民の姿こそ全人民の学ぶべきものだ。体を張った、ほんとうの反戦闘争のあり方だ。

現に三里塚闘争はこれを貫いて爆発してきた。71年、一期工事に対し大木よねさんが敷地内から唯一農地死守に起つと、魂を揺さぶられた数万人民が内乱に決起したのだ。

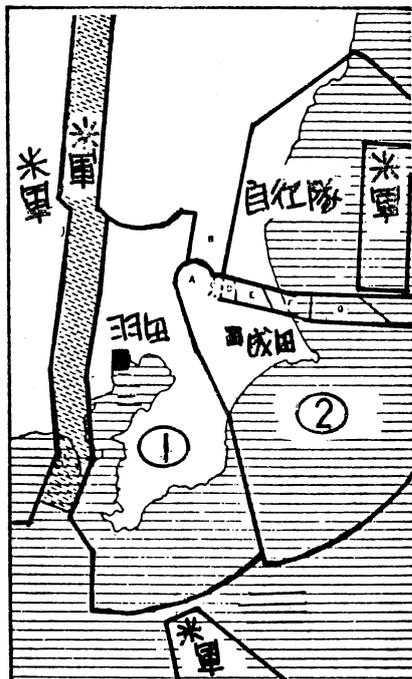
こうして三里塚は、農地死守を軸にして、中曽根の戦争政策のドレッ腹に風穴をブチ抜いている。

軍事最優先が「新空港=成田」決定の理由だ！

図のように、首都圏の上空は米軍、自衛隊の専用空域におおわれている。これに手をつけず新空港を作るには、元の羽田空域(①+②)を東西2分割するしかない。世界一の穴陥空港を作った秘密はここにある。

田中角栄は語る

「関西新空港は軍用と併用しようといえばすぐできる。羽田も成田も近くに軍用空港がある。関西がそれはごめんだ、商用空港だけにしてくれというなら、政府としてはどうぞご自分でおっくりなさい、ということになる。」(82年7月8日)



農地を売り渡す「一坪再共有化運動」

「一坪再共有化運動」とは、二期攻撃の激化の前に、勝利の武器＝農地を1坪10万円で(総額1億5千万円!)売りどばそうとする裏切り者の「運動」だ。三闘委ら京大赤ヘルは、石井新二ら反対同盟の脱落派や4トロ・日向・アロ青と共にその張本人だ。彼ら脱落逃亡集団を、絶対に許してはならない。

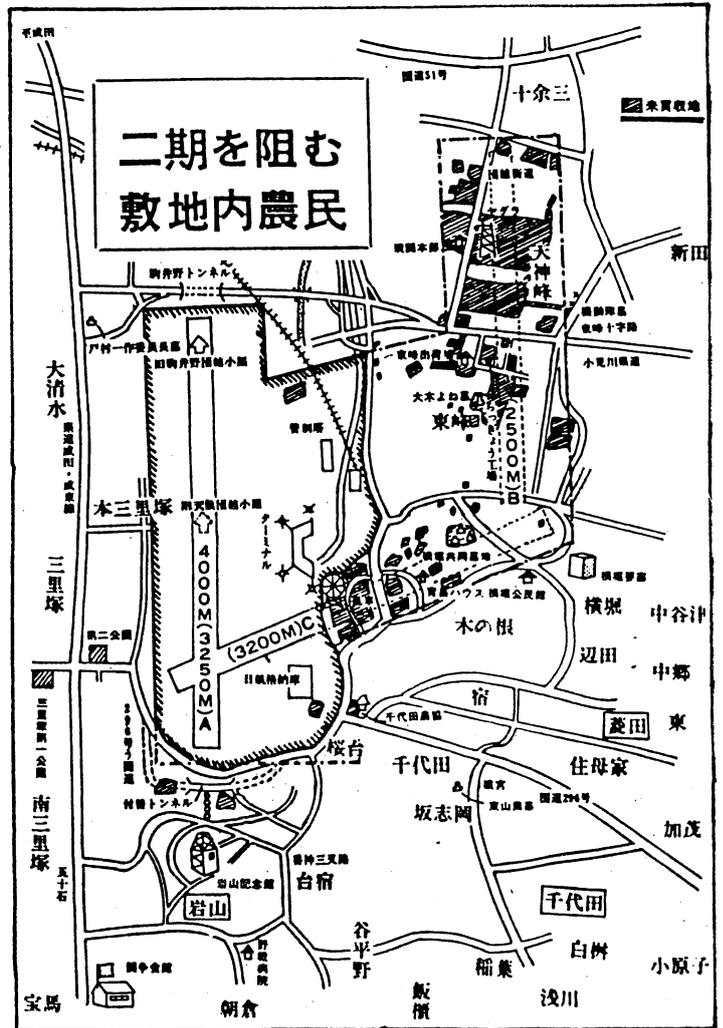
3月8日、反対同盟は脱落派を除名・解任した。更に3・27現地闘争は、6800の総結集で、同じ日に分裂集会を策した脱落派を粉砕し圧倒的に勝利した。

反対同盟と三里塚勢力は、ますます戦闘的団結を固めた。他方、脱落派は、公団やカクマルと密通し、既に公団に土地を売り、醜悪な姿をさらけ出している。

脱落転向者集団三闘委・赤ヘル粉砕!

17年間守り抜かれてきた3637haの土地が、二期工事を阻み続けている。

二期用地に自力で灌漑工事を行
ない農地死守の決意固める(1月)



Ⅳ 反戦の砦 三里塚

三里塚は、本当に反戦平和を希い、たたかう全人民の共闘の砦だ。不屈の實力闘争が、巨大な決戦陣形を構築した。

沖繩、北富士、日本原(岡山)など反基地、住民闘争。

勤労千葉(国鉄千葉動力車労組)千三百を先頭とする戦闘的労働者。全学連と学生運動。部落大衆、「障害者」、...

関西では、関西新空港とたたかう大阪湾岸住民先頭に、全関西実行委が結成されている。

昨年、反核闘争でも、三里塚は先頭に立った。5、23東京行動デー、千、インの広場(2万)、10、24大阪反侵略の10万人広場は、三里塚勢力の手でかちとられた。

更に、4月統一地方選挙でも、北原事務局長の成田市議選など、三里塚勢力は全国で大躍進をかちとった。

権力の暴力に屈せず、体を張るたたかいが、全人民的広がりをもって中曾根に立ち向かっているのだ。だからこそ

中曾根は二期着工闘争破壊を狙っている。うけて起とう。

中曾根を打倒できるたたかいが、二二にある。



→ 10、24反核大阪行動、北原事務局長は反侵略10万人の広場で発言。



← 3、27現地闘争は、六八〇の総結集で、中曾根内閣打倒を宣言した。

反対同盟18年の不屈の闘い包む戦闘陣形

4月統一地方選挙でも、三里塚勢力は各地で大躍進をとげた →

↓ 東西両軍専空港粉砕！大阪をアモする全関西東行委（82年6月）



金にも権力にも屈せず、人民の大義を掲げ闘う
三里塚こそ戦争への道を阻止する内乱の砦だ

↑ 81年3月、ジェット燃料貨車輸送阻止へ
動労千葉は5日間の大ストをぶちぬいた

船橋に
中江旋風

3896票
第4位

成田市

杉並区
選挙で

動労千葉組織あげ大奮闘

北原 鉦治 候補 第17位 (定数30) 1106票
長谷川 英憲 候補 第18位 (定数56) 3118票

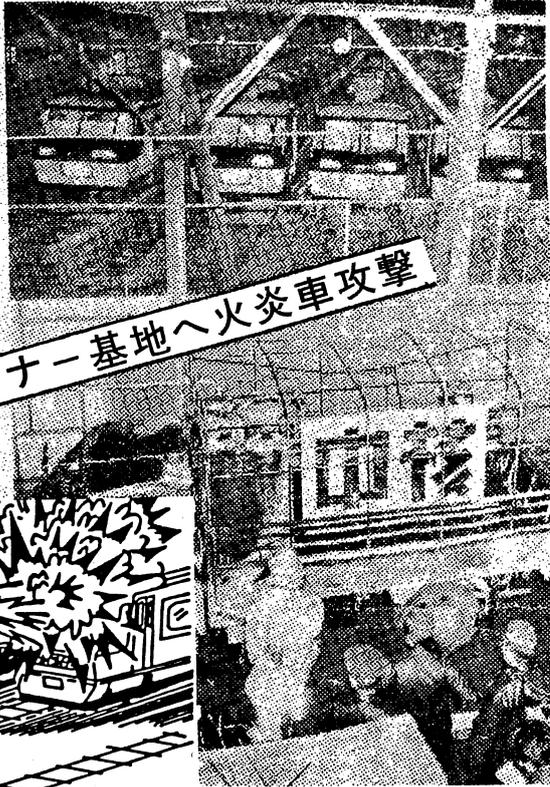
たたかう農民はこう考える

■「いま戦争へむかう世の中で人々は黙っていない。いま起らないで、いつ起つときがあるのですか。権力も一握りだ。ここで勝つという場をつくり出すことができれば、人々は必ずや広範に立ち上がるでしょう。それが三里塚だ。そういう場を与えてくれたこと、その先頭で私がたたかえることを私は喜びだと思っている。」(敷地内農民 島村良助氏)



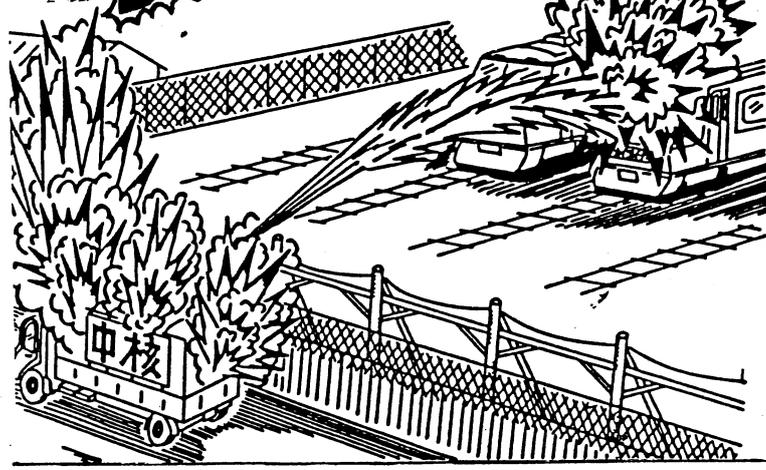
■「三里塚なくして、反戦も反核もない。三里塚闘争が、軍拡と戦争への道に歯止めをかけている」「16年間のなかで、権力があらゆる暴拳をくり返しすべてをつき出した。人民が生きるためには当然たたかぬわけにはならない。」(事務局長 北原鉦治氏)

V 革命的武装闘争で日帝打倒へ



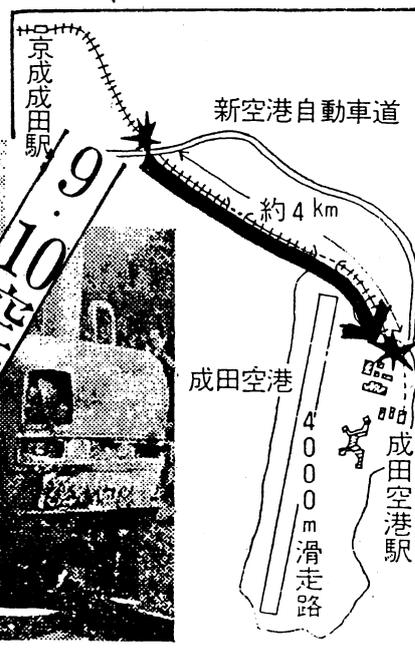
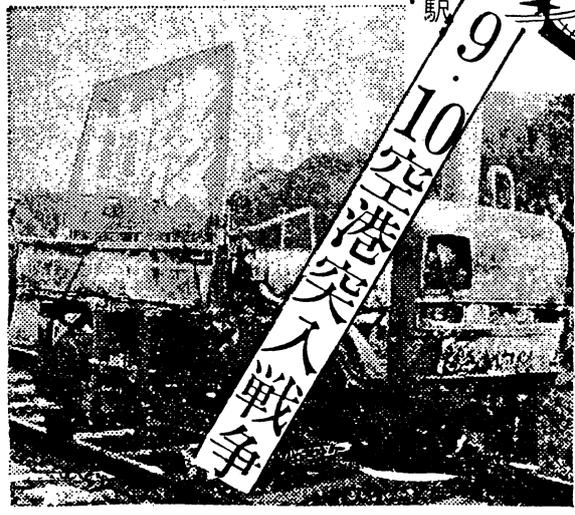
ボンベ積んだ由
 中核派 電車の
 犯行か
 八日午後十一時、東京

中核ゲリラで
 スカイ操
 3.8



中核派は三里塚二期決戦
 を革命的武装闘争でたたか
 う。革命軍のゲリラ・バル
 クサン戦争で、巨万人民の
 武装斗起で、二期を阻止し、
 空考突入、占
 拠・解体へ突き進む。

既に我々は、81年9
 月の革命的武装闘争宣
 言以来、7波のゲリラ
 戦争を敢行し、その全
 てに勝利した。更に権
 力の別働隊、反革命カクマルの三里塚破壊を、2波の赤
 色テロルで封殺してきた。
 三里塚は、正義は血を流して守らねばならないと教え
 ている。中曽根内閣を打倒しよう。戦争へ突き進む日本



日帝の手先=反革命カクマルせん滅!

4月、カクマルは全国8大学の学生に白色テロルをふるった。襲撃の理由は唯一、彼らが三里塚をたたかっているからだ。

二の10年間、カクマルは、三里塚の破壊とたたかう人民の襲撃、虐殺に明け暮れてきた。数千数方という人々が、カクマルのテロに傷つき、たおれて行った。

「左翼」のふりをしながら権力と一体となつてたたかう人民を襲う、ファシストそのものだ。最凶悪の白色テロリスト集団だ。人民のたたかいを守るには、赤色テロルの行使しかない。カクマルをせん滅しよう。

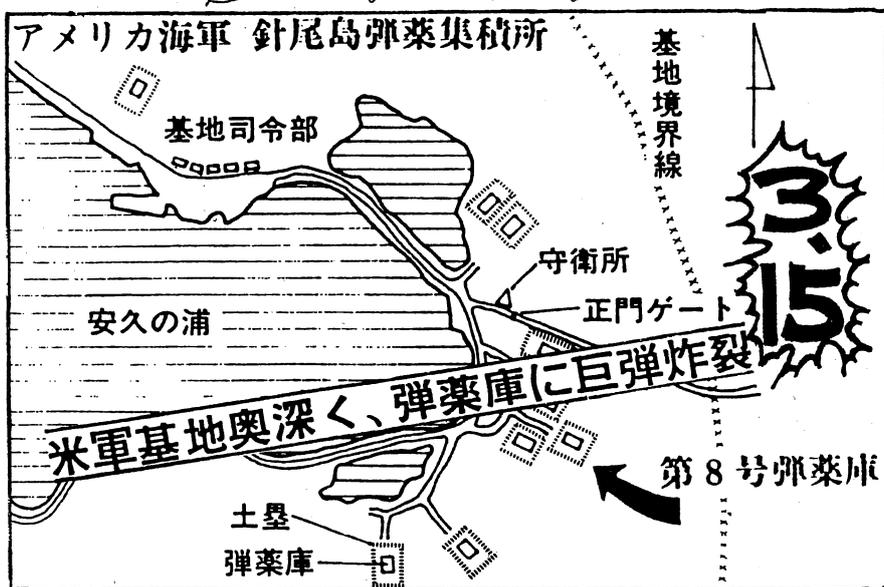


関西JACの京大潜入粉碎

帝国主義を打倒しよう。三里塚二期決戦こそ、全人民の内乱の塔だ。

人民の武装闘争は勝利することができる。権力の暴力など怒ろしくはない。現に三里塚は10年以上権力と真っ向からたたかっている。勝ち抜いてきたではないか。一切の決着をつける。二期決戦を、二いまでもはるかに上回る。武装闘争の爆発でたたかうなら、中曾根は絶対に打倒できる。力ある正義は必ず勝つ。さあ、共に進もう。

反動勢力との激突を恐れず全人民が武装決起するとき、日帝は打倒され新たな時代が始まる



もっとよく知りたい人のために……

中核派の出版物

週刊政治新聞

前進

革命的共産主義者同盟
全国委員会政治機関紙

毎週 月曜日発行

1部6頁300円
(月1回8頁400円)

決戦勝利の道を解きあかす待望の書

三里塚二期決戦

蜂起する革命的左翼と農民 柴田浩行著

第二刷出来! / 定価 1000円



武装

日5判52ページ・定価300円

80年代革命の勝利をひらく
革共同の月刊誌

6

月号発売!

三里塚現地へ行こう!

《援農》 これから夏にかけて、現地は農繁期だ。農家に入り、生活と農業を共にして、農民の闘志にふれよう。

5/22

パイプライン供用開始粉砕、収用法弾劾、二期阻止・空港廃港 全国総決起集会

正午、三里塚第一公園 主催 三里塚芝山連合空港反対同盟

〈連絡先〉 下京区寺町通松原上る京極町497 西田元 Tel. [REDACTED]